
公共交通にかかる県の取組について

○ 公共交通に関する県の主な取組(平成 21 年度 主要事業)

1. 地方バス路線運行維持対策費(国協調補助)(260,336 千円)

事業目的:輸送人員の減少のため地域住民の生活に必要なバス路線の維持が困難となっていることから、国と協調して生活交通路線として必要なバス路線のうち広域的・幹線的なバス路線を運行を図るための助成措置を講ずる。

2. 地方バス路線対策費(県単補助)(298,740 千円)

事業目的:地域住民の生活交通を確保するため、市町村が行う生活交通路線維持等の取組を支援する。

3. 過疎地域等生活交通バス路線安定確保事業(25,000 千円)

事業計画:市町村等による過疎地域等の生活交通確保のための取組を支援する。

4. 新潟県並行在来線対策費(44,426 千円)

事業計画:北陸新幹線の開業時にJRから経営分離される並行在来線の開業に向けた経営計画の策定等の準備を行う。

5. 小木直江津航路利用促進緊急対策事業(42,561 千円)

事業目的:小木直江津航路の利用者減少により、航路事業者の努力のみでは航路の維持が困難な状況にあることから、各種誘客策を実施し、同航路の利用促進を図る。

6. 新潟空港拠点化推進費(86,000 千円)

事業目的:新潟空港アクセスの改善を図るため、新潟駅南口空港バスの運行支援を行うとともに、中・長期の検討のための調査等を実施する。

7. 佐渡空港新航空路開設対策案策定調査費(15,190 千円)

事業目的:「佐渡-羽田」間の新航空路開設に向け検討委員会における結果等を踏まえた新航空路開設計画案の策定調査等を行う。

8. 信越本線直行特急推進事業(1,000 千円)

事業目的:北陸新幹線の開業により、上越新幹線と北陸新幹線の狭間の地域の利便性の低下や県土の分断の恐れがあることから、ミニ新幹線などを含む直行特急による速達性の維持・確保に向けた検討を行う。

平成21年度「地域公共交通活性化・再生総合事業」の市町村取組状況

参考 9

地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画(調査事業)(H21に新たに新たに計画を策定する事業)

市町村名	協議会の名称	総事業費 予算 (千円)	補助金交付 申請額 (千円)	モード	概要	県の関与
1 阿賀野市	阿賀野市地域公共交通協議会	5,487	5,487	バス、乗合 タクシー	・市営バスの取改善や、路線バスの赤字運行の解消に向け改善を進めているが、市単独の取組では限界がある。 ・そのため、地域の関係者と連携し、生活交通の確保、まちの活性化、観光振興などにつながる公共交通体系の構築を目指す。 ・市内全域で、生活交通の維持・確保が問題となっている。 ・特に、村域地域を運行する交通事業者が来年金路線撤退を表明しているため、市内全域を補完する公共交通体系の構築を目指す。	地域振興 局
2 五泉市	五泉市地域公共交通活性化協議会	4,102	4,000	バス、乗合 タクシー	・市内循環バスの見直し、無料の福祉バス、患者バスの整理統合、交通空白地域の解消等が課題となっている。 ・既存バスの見直しを行うとともに、乗合タクシー、デマンドタクシーの導入など新たな公共交通体系の構築を目指す。	地域振興 局
3 魚沼市	魚沼市地域公共交通協議会	6,000	6,000	バス、乗合 タクシー	・市内循環バスの見直し、無料の福祉バス、患者バスの整理統合、交通空白地域の解消等が課題となっている。 ・既存バスの見直しを行うとともに、乗合タクシー、デマンドタクシーの導入など新たな公共交通体系の構築を目指す。	地域振興 局

地域公共交通活性化・再生総合事業計画(計画事業)(すでに策定された計画を実施する事業)

市町村名	協議会の名称	総事業費 予算 (千円)	補助金交付 申請額 (千円)	モード	概要	県の関与
1 粟島清村(村上市)	粟島清村地域公共交通協議会	12,372	6,186	旅客船 バス、乗合 タクシー	・公共交通の空白地域の解消や、村上市内及び島内交流の活性化等を目的とする。 ・村上市内では乗合タクシーを、島内ではコミュニティバスを導入する。 ・定期船と公共交通同士のダイヤの連携により乗り継ぎ利便の向上を図る。 ・地域のニーズに合わせた工夫を図ることで、魅力的な輸送サービスを提供する。	交通政策 課
2 胎内市	胎内市地域公共交通協議会	39,992	17,117	バス、乗合 タクシー	・交通空白地域の解消、主要施設へのアクセス向上による住民の生活の質的向上を目的とする。 ・市内全域でのデマンドタクシーの実証運行、公共交通サービスに関する情報提供を行う。 ・高齢者等移動制約者の移動性の向上と中心市街地の活性化を図る。 ・通学者等が利用しやすい路線バスの見直し。	地域振興 局
3 新発田市	新発田市地域公共交通活性化協議会	23,279	11,464	バス、乗合 タクシー	・住民、公共交通事業者、行政の三者が連携・協働して地域の創造的工夫による生活の足の見直しや利用環境の整備などを行う。 ・通勤通学、通院、買物の生活交通の役割をはじめ、中心市街地活性化、観光振興、地球環境保全などの様々な目的にも対応した公共交通ネットワークの構築を図る。	地域振興 局

H22.2.1現在

市町村名	協議会の名称	総事業費 予算 (千円)	補助金交付 申請額 (千円)	モード	概要	県の関与
4 三条市	三条市地域公共交通協議会	115,035	57,517	バス、乗合 タクシー	・地域間連携の強化、広域との交流促進、公共交通の魅力向上、利便性向上などを目標とする。 ・デマンドバス、通学専用バス、地域主導のコミュニティバスなどの実証運行や循環バスの見直し、バス待ち環境の改善、公共交通の利用促進に関するイベントなどを実施し、公共交通に関する市民満足度を向上させる。	交通政策課
5 見附市	見附市地域公共交通活性化協議会	53,608	26,804	バス、乗合 タクシー	・誰もが自由に安心して移動できる交通網の実現を目指す。 ・デマンド型交通の実証運行、見附市と越前新幹線を結ぶ「みつけバス」の実証運行を実施する。 ・バス停のハイグレード化など環境整備を進める。	交通政策課
6 津南町	津南町地域公共交通協議会	15,595	7,797	バス、乗合 タクシー	・既存路線バスについては、利用需要に見合った運行本数の取組や運行ダイヤの見直しを行う。 ・スクールバスや福祉バスについては、運行形態の見直しを行う。 ・利用需要が少ない地域やバス対応が困難な地域への対応は、乗合タクシーを導入する。	地域振興局
7 柏崎市	柏崎市地域公共交通協議会	29,640	14,675	バス、乗合 タクシー	・鉄道及び幹線バスの改善・利用促進、公共交通空白地域の縮減等を目的とする。 ・第2市街地循環バスの運行、高柳町地域・鶴川地区・西山町地域の公共交通再編等を行い、効果的・効率的な運行を確保する。	地域振興局
8 上越市	上越市地域公共交通協議会	102,900	37,800	バス、乗合 タクシー	・非効率的なバス路線の再編、鉄道と路線バスとの乗り継ぎの改善、中山間地域における公共交通空白地域の解消を目的とする。 ・バス路線の再編(幹線バス、支線バスの設定)、デマンドバス及びコミュニティバスの導入、利用需要に見合った運行ダイヤの見直しを行い、効果的・効率的な運行を確保する。	地域振興局
9 佐渡市	佐渡航路活性化協議会	367,979	183,989	旅客船	・観光客の減少が佐渡航路の運営に大きな影響を及ぼしており、佐渡航路の活性化を図ることが確立された。佐渡航路運営に当たっては「船旅」の満足感と感動を高めるホスピタリティ向上、運賃の多様化、乗船手続きのスマート化等を実施し、「船旅」の魅力アップを図る。	交通政策課
		36,171	17,130	バス、乗合 タクシー	・近年、社会情勢の変化によりバス利用者の減少によるバス事業者経営環境の悪化から、財政負担も年々増加の一途をたどっていることが課題となっている。 ・市内を結ぶ公共交通ネットワークの整備、持続可能な公共交通を実現する戦略的な運行を実施し、公共交通の利便性の向上及び地域の活性化を図る。	地域振興局